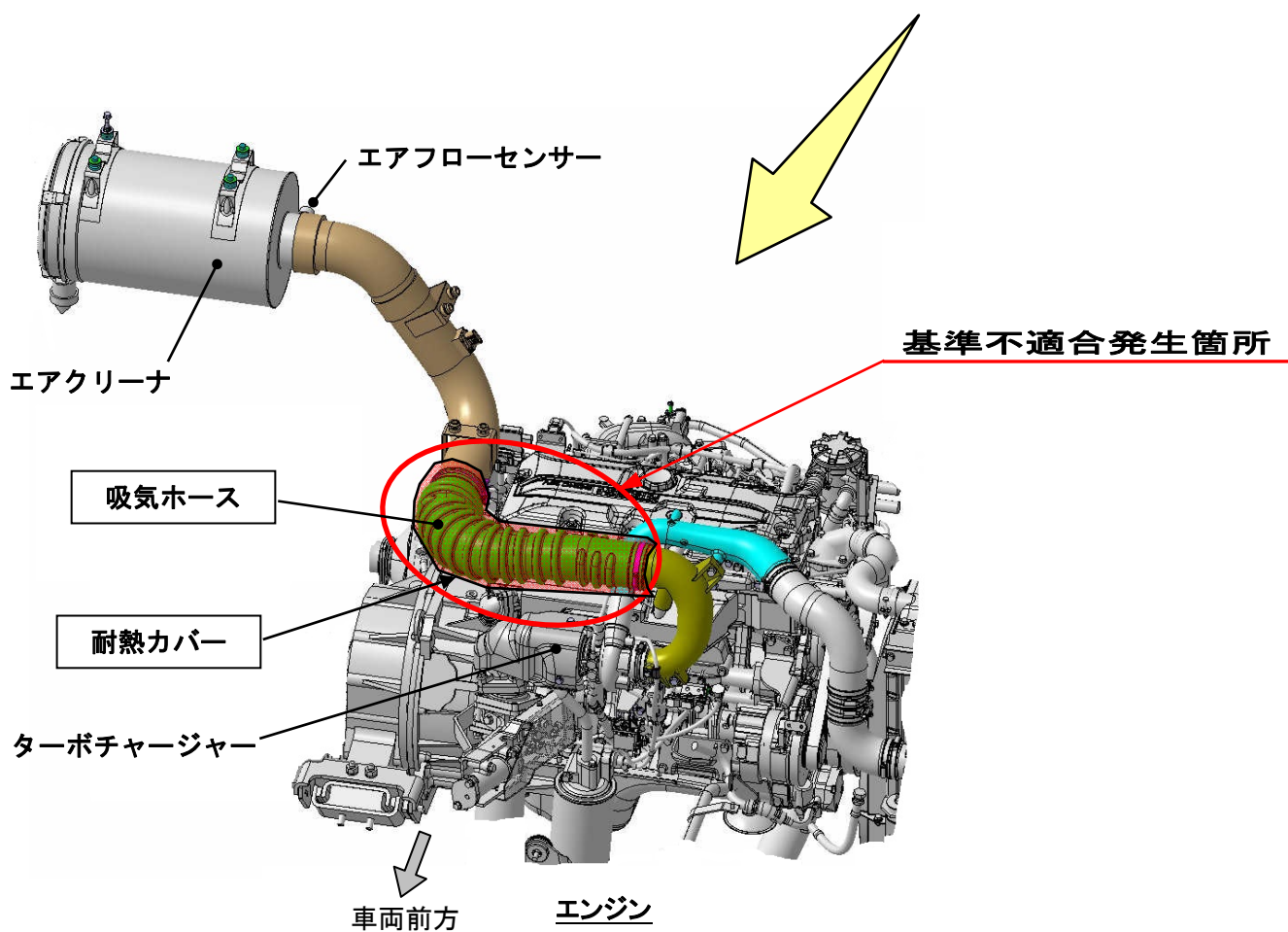


## 改善箇所説明図



大型路線バスのHEV車において、吸気ホースとターボチャージャーとの隙間が充分確保されていないため、ターボチャージャーの発熱によって、吸気ホースのゴムが硬化するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、吸気ホースに穴があき、エアクリーナ部に装着したエアフローセンサーが検出した空気量よりも多い空気がエンジンに供給され、排出ガスが基準値を満足しなくなるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、吸気ホースを新品に交換し、ホースの表面に耐熱カバーを追加する。

注：□ は追加または交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「HB141」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。